

# 議員立法の 馳今国会の 成果報告

**その1**  
海外の美術品  
公開促進法案

民主党の理解なく  
次期臨時国会へ  
先送り!

**その2**  
障害者虐待防止法

民主党の理解なく  
衆議院で継続審議!

**その3**  
外国人学校  
支援法案

公明党が参院に  
法案を提出された

**その4**  
死因究明法案

衆議院に提出するも、  
民主党の理解なく  
たなざらし!

**その5** PTA共済法 **おかげさまで**

**5/26 全会一致で衆参で可決→成立!**

PTAや子ども会が、活動中の子ども・保護者の事故に見舞金を払うため、掛け金を集め共済事業を運営していたが、法改正で存続できなくなったのを、存続可能にした法律。

**その6**  
スポーツ基本法

原案修正のうえ、  
衆議院提出に  
こぎつける!

**その7**  
児童虐待防止法改正案  
高齢者虐待防止法改正案

与野党の見直し  
勉強会において  
継続審議!

**その8**  
教育公務員  
特例法改正案

衆議院に提出するも、  
民主党の理解なく  
たなざらし!

**その9**  
教育公務員の政治的  
中立確保法改正案

参議院に提出するも、  
たなざらし!

### 高校無償化は所得制限を!

強行採決する田中眞紀子委員長に詰め寄るはせ浩のうしろ姿がテレビに大写されました。「言っていることとやっていることが違うじゃないか」と叫んでいましたが、国会審議では川端文部科学大臣から十分な答弁がなされず、4月1日支給に間に合わせるため強行採決。毎年4,000億円の財源を捻出できるのか? どうして外国人子弟には支給されないのか? 国外の日本人高校生には出ないのか? 特定扶養控除廃止すれば、負担増となる家庭への支援はどうするのか? 経済対策なのか教育政策なのか選挙対策なのか? 朝鮮学校には出すのか? そもそも高校生の公共心や学力向上などの具体的な政策はあるのか? どうしてこの政策のために学校耐震化やICT環境整備や老朽校舎改築のための予算を削るのか? 本来ならば所得制限をかけるべき。

国公私問わず低所得者への就学援助制度充実や、給付型奨学金創設の自民党政策のほうか理屈に合う。

## 質問の嵐作戦!!

計20回 16時間45分 委員会等質問  
※質問主意書は63本提出

通常国会では毎週のように1時間から2時間の委員会質問をしました。その中から代表的な質問概要を報告します。詳細はホームページ上にアップしておりますので参考までにご覧ください!

### 義務教育は国の責任!

義務教育は国の責任。憲法第26条でも、機会均等、水準維持向上、無償化が規定されています。全国どこでも、一定の教育水準が担保されるために必要なのは、教職員の数と質です。そのため、給与負担は全額国庫負担とすべき。そして「総額裁量性」という制度を活用し、都道府県ごとに教員定数配置を工夫すればよいと主張。また、非常勤講師や臨時任用教師の処遇改善も必要と指摘。また水準維持向上のために、学力テストは悉皆調査に戻すべき。民主党政権の抽出化は最大の失敗と指摘。教員免許更新制度も、過疎地域に配慮しながら完全実施し、教員の質を担保すべきと主張!

自民党としては、現在罰則のない教育公務員特例法の改正と、教職員の政治的中立を確保する法の改正を通じて、「教職員の政治的中立性の確保」「違法な政治活動や選挙活動」を根絶すべきと主張し、議員立法を国会に提出しました! 日教組の暴走チェック! 義務教育を守れ!

### センター試験受験料下げよ!

大学入試センターが実施しているセンター試験。この受験料が高い(18,000円)。なんとか安くできないかと決算行政監視委員会では、せ浩流事業仕分けをしました。枝野行政刷新大臣は「民間的手法で」とわけわからん指摘していました。それは甘い! まず、法律をチェック。センター法があり、大学側がセンター試験実施主体であり、センター自身はその業務を委託されているだけであると確認。次に決算書を確認。なんと、試験監督料として、20.5億円もセンターが大学側に払っていることが判明。これはセンター試験事業費90億円の実に23%。

「入試は大学の本来業務。なのに土日に実施する試験監督費(人件費)を払うなんてお手盛り。おかしい。教授や職員には長期休業中に代休を取らせればいいだけの話。その分は受験料から減額すべし。18,000円から3,500円は安くできる!」と猛攻撃。枝野大臣も川端大臣も一考を約束しました。あたりまえ!

### 新幹線新規着工財源は!

鉄道運輸施設整備機構の積立金(いわゆる埋蔵金)の、1.3兆円を新規着工財源に使おうと、決算行政監視委員会が指摘しました。

北海道札幌ルート、北陸金沢以西ルート、九州長崎ルートと、法定化された路線のうち、まだ3路線が未着工区間。焦点は新たな財源確保。事業仕分けで出てきた機構の埋蔵金1.3兆円は、一過性のモノ。それを取り崩して政府に返すのなら、それこそ、新幹線建設予算とすべき。地方経済波及効果も高く、環境面でも地球にやさしくエネルギー効率性は高い。新規着工には、並行在来線の地元負担軽減や、空港や港湾や高速道路との地方公共交通体系とのすみ分けや、JR貨物の存続や、さらなるJRの負担要求など、課題は山積。

北陸新幹線は、震災時の東海道新幹線の迂回ルートでもあり、公共性は極めて高い。国鉄時代は全額国費だったのに、民営化されて地元負担3分の1。なんとかせねば!

### 障害者と表記すべし!

「障は礙の俗字。礙のつくりの部分、疑の語源は立ち止まって思い悩む姿をかたどる。したがって石へんがつくことによつて、何かにさえぎられて思い悩むさまとなる。この字のほうが障害者の現状を表現する字としてはふさわしい。したがって、現在審議中の、新しい常用漢字表に採択すべし」と川端文部科学大臣と長妻厚生労働大臣を前に国会質問で漢字の講義をしました。現在、新常用漢字に「碍」の字を採択するかどうかは、政府の障がい者制度改革推進会議の議論を参考とするとされており、その会議の主要メンバーが、文科相と厚労相。二人とも神妙に私の漢字講義に耳を傾けておられました。ちなみに、「害」の字の語源は、祈りの言葉を切り刻み、笠で覆い隠すという、なんともはや、イメージの良くない字です。自書、という単語もご存じでしょう。

政策不備や先人観や社会環境のバリアによって遮られている「障害者」の立場にこそ配慮しましょう! 一名は体を表す!

### 一人係長ってどうよ?

政府に、常勤部下の一人もいない係長ポストはいくつあるのか質問主意書を出しました。聞いてびっくり! ベスト3は以下。国土交通省は8347人、農林水産省は6024人、厚生労働省は3057人。全省庁におります。係長に占める一人係長の割合は3分の2。これはどう考えても、おかしい。どうして、部下のいない係長がこんなに存在するのか? もしかして、同時昇進という官僚機構の横並び主義がこうした人事慣行を温存してきたのではないのでしょうか? 国会質問で指摘しましたら、千葉法務相も、辻元国土交通副大臣(当時)も、小川総務大臣政務官も、多すぎると思いをひねっておられました。天下りをなくしたり新規採用を減らしてしまつては、官僚組織の活性化も進みません。これこそ事業仕分けすべきです。

私は、総理の命令で、公務員の総人件費1割削減、公務員組合の団体交渉権付与、その上で評価指標の提示、山なり給与の実現が必要と考えます!